原子力規制庁記者ブリーフィング

● 日時:令和3年1月8日(金)14:30~

● 場所:原子力規制委員会庁舎 記者会見室

● 対応:児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

- ○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから1月8日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。
- ○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

広報日程の御説明の前に、一言コメント申し上げます。緊急事態宣言を受けまして、 来週は水曜日の定例会、またそれ以降も審査会合が続いておりますけれども、緊急事態 宣言の対象の期間につきましては、一般傍聴の受付はしないこととさせていただきます。 12日に御連絡するというふうにはホームページやメール等で御連絡していたところで ございますけれども、昨日、緊急事態宣言を受けたことを踏まえまして、本日この場で 御連絡させていただいたものでございます。それ以外の規制委員会のもろもろの対応に つきましては、また別途、規制委員会の場で検討して御連絡差し上げる予定です。

それでは、私から広報日程の説明をいたします。

お手元の資料を御覧ください。本日は2番の審査会合の関係からです。

1番下になります。1月13日水曜日、(4) 第3回渦電流探傷試験、超音波探傷試験及び漏えい率試験に係る日本電気協会の規格の技術評価に関する検討チーム。こちらは11月17日の第2回検討チームで規制庁より説明を求めた事項につきまして、日本電気協会から説明を受けるとともに、技術評価書の案について規制庁から説明を行うものです。

続きまして、2ページ目を御覧ください。一番上から参ります。1月14日木曜日、(5) 第934回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらの議題ですけれども、 大きく2つに分かれております。

1つ目は、東京電力東通原子力発電所、福島第二原子力発電所の保安規定変更認可に関しまして、いわゆる7項目の反映についての11月12日の会合のコメント回答を受けるものです。

もう一つですが、関西電力高浜発電所1号機、2号機、大飯発電所3号機、4号機、美浜発電所3号機、これらの設置変更許可に関しまして、大山生竹テフラ、DNPについての12月15日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下です。(6)第7回特定兼用キャスクの設計の型式証明等に係る審査会合。こちらは山形緊急事態対策監の対応となります。

議題ですが、三菱重工の特定兼用キャスクの型式証明に関しまして、設置許可基準規

則16条、具体的には臨界防止、除熱、遮蔽、閉じ込めといった機能についての11月19日 の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下です。 (7) 第390回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合。議題ですけれども、日本原燃再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設の設計工事計画認可に関しまして、12月24日の認可申請についての概要説明を受けるものです。

続きまして、その下です。1月15日金曜日、(8)継続的な安全性向上に関する検討チーム第7回会合。こちらは更田委員長と伴委員の対応となります。

議題ですけれども、委員のお一人から原子力規制の在り方についてのプレゼンテーションを受けて、引き続き検討を行うものです。

最後です。(9) 第935回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。議題ですが、北陸電力志賀原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、敷地内断層の活動性評価についての10月2日の会合のコメント回答を受けるものです。

私からは以上となります。

く質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

では、ツカモトさん。

○記者 毎日新聞のツカモトです。

15日なのですけれども、事故分析のやつというのは、これは先送りの理由みたいなものはあったのでしょうか。

- ○児嶋総務課長 準備にもう少し時間がかかるということで延ばしました。
- ○記者 分かりました。ありがとうございます。
- ○司会 そのほかいかがでしょうか。 では、フクオカさん。
- ○記者 日本経済新聞のフクオカです。

緊急事態宣言を受けまして、原子力規制庁の勤務体制に関して在宅勤務の割合など、 そういったものについては何か決まっていることはありますでしょうか。

- ○児嶋総務課長 政府の方針として7割以上の出勤回避を目指すとなっておりますので、規制庁もそれに沿って出勤を削減していく方向で努力しています。
- ○記者 先のサイバー攻撃に関して、まだ対応中だと思うのですけれども、7割というのは 達成可能なのでしょうか。
- ○児嶋総務課長 いろいろと隘路はあるのですが、最大限努力していきたいと思っていま

す。

- ○記者 では、実際に何割になるかというようなものは、次の規制委員会の定例会か何か でそういったものは出てくるのですか。
- ○児嶋総務課長 恐らく出勤率を調査するのはもう少し後だと思いますので、次の委員会 ではなくまたそれ以降、この場か委員会かどこかで皆さんと情報共有をしたいと思って おります。
- ○記者 承知しました。ありがとうございます。
- ○司会 そのほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。 それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。 ありがとうございました。

一了一